

環境アニュアルレポート

2011

使いやすさと環境への配慮を
追求したスタンダードプロジェクター



ViewLight NP-M300XJL

先進のエコロジー性能と、きめ細やかな
使いやすさが融合したワイドモニター



MultiSync® LCD-EX231Wp
MultiSync® LCD-EX231Wp-BK

この度の東日本大震災により、被害を受けられました皆さまに、
謹んでお見舞い申し上げます。一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます

目次

環境方針/環境管理体制	・・・3
ご挨拶「持続可能な社会を目指して」	・・・4
会社概要	・・・5
環境ISO登録証/環境ISOの変遷	・・・6
製品概要	・・・7
環境配慮型製品 ・プロジェクター ・モニター	・・・9
環境活動状況 ・プロジェクター製品活動 ・モニター製品活動 ・事業所における活動	・・・11
環境負荷マスマランス(STC)	・・・14
エネルギー使用量削減の取り組み(STC)	・・・15
電力使用量削減への取り組み	・・・16
環境負荷低減活動(廃棄物削減)	・・・17
グリーン調達	・・・19
環境法規制との対応と法令遵守	・・・20
教育訓練活動	・・・21
地域貢献活動 ・ケナフ栽培活動 ・クリーンキャンペーン	・・・22
環境報告書ガイドライン対照表	・・・24

報告対象範囲

- ・対象期間 2010年4月1日～2011年3月31日
- ・対象事業所
 - ・国内営業拠点
 - ・開発拠点(NEC湘南テクニカルセンター)

用語の解説

- ・RoHS指令:電気・電子機器一般で有害物質(鉛など6種類)の使用を禁止するEU指令。なお全世界で本指令をベースとした有害物質管理の法令が整備されつつある。
- ・J-Moss:モニター等の機器に含まれるRoHS指令と同一有害物質の含有情報提供を規定した資源有効利用促進法の定めの特称で、JIS C 0960を引用する形で運用される。
- ・REACH規則:化学物質(製品に含まれるものも含む)をEU域内にて製造、EU域内へ輸出する場合の管理等について定めたEU規則。管理物質数が数千種類になり、企業にとって負担が大きい。2011年6月から完全施行。
- ・TCO:スウェーデンの環境保護団体などが提唱し欧州で広く採用されている環境、エルゴノミクス、省エネルギー、低周波電磁界、安全性など多岐にわたり対応していることを示す認証制度。
- ・EPEAT:モニター等を対象とし、有害物質管理、資源循環、省エネルギー等の基準対応を求める米国グリーン調達基準。対応状況が良好な順にゴールド、シルバー、ブロンズの区分がある。
- ・国際エネルギースタープログラム:モニター等を対象とした米国環境保護庁および経済産業省が制定・認定する省エネルギー対応が基準をクリアしていることを保障するための規格。当社製製品ではモニターが対象。
- ・PCグリーンラベル:有限責任中間法人パソコン3R推進センターが制定・認定する環境ラベル。モニター等の製品で3Rに配慮した設計をしているか等、企業姿勢が審査される。
- ・エコシボル/エコシボルスター:NECが定めた環境ラベル。NEC独自の環境配慮基準・エコシボル規準を満足し、先進性、透明性が確保されている製品に付与される。エコシボル製品の内、特に先進性のあるものはトップランナー製品として、エコシボルスター製品として認定される。
- ・ケナフ:パルプ原料にもなるCO₂吸収効率等に優れたアオイ科フヨウ属の1年草。

環境方針/環境管理体制

環境理念

当社は、環境問題を経営の重点課題として位置づけ、環境配慮型製品・ソリューションの提供を通じ、持続可能な社会づくりに貢献します。

行動指針

- (1) 環境マネジメントシステムを有効に活用し、環境に配慮した事業活動を推進します。
- (2) 環境に配慮した製品・ソリューションの提供を行います。
- (3) 環境に関する情報の公開に積極的に取り組みます。
- (4) 環境に関する法規制・条例などの順守はもとより、環境上の要求事項にも積極的に取り組みます。
- (5) 適切な教育訓練を行い、本方針を順守する人材を育成します。

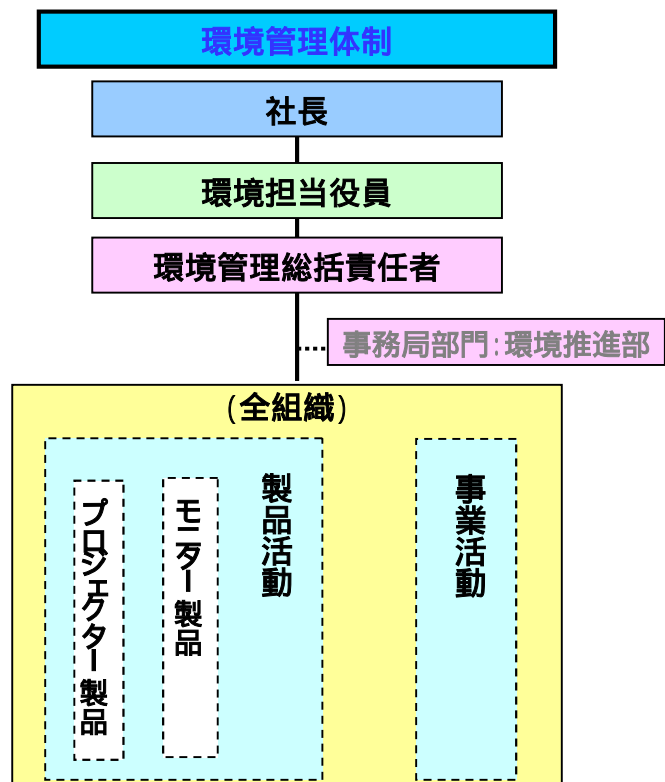
NECディスプレイソリューションズ(株)

代表取締役執行役員社長 伊藤 行雄

当社の環境管理体制です。

当社の環境活動は、製品に関わる活動（製品活動）が重要な位置づけになり、開発関連部門を中心として、当社の技術力を最大限に生かし、製品使用時のCO2排出量削減（地球温暖化抑制）、環境にやさしい素材の採用拡大、リサイクルしやすい設計等の対応を図っています。

また、事業活動全体においても環境対応に力を注いでおり、CO2排出量削減や、廃棄物削減などの対応を図っています。



ご挨拶

「持続可能な社会を目指して」

環境に配慮した製品をお客様へ提供し続けます

この度の東日本大震災により、被害を受けられました皆さまに、謹んでお見舞い申し上げます。一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます

当社は、NECグループの中で映像ソリューション事業を担う会社であり、湘南テクニカルセンターを拠点にプロジェクターとモニターの開発、設計を行っております。

湘南テクニカルセンターは、神奈川県西部の大井町に所在し、南に相模湾、西には箱根と霊峰富士を望み、近くには清流酒匂川が流れるという自然豊かな環境に在ることから、設立当時より「地球にやさしく環境に調和する事業場」として活発な環境管理活動を推進し環境の国際標準「ISO14001(環境ISO)」、神奈川県「環境管理事業所」の認証登録を維持しております。

また、主に製品の開発設計拠点である事から、製品の環境活動についても重点項目と捉え環境法規制の対応に重点をおき、いち早く対応すると共に、「NECグループビジョン2017」を目指し「低炭素」に加え、「生態系、生物多様性の保全」、「資源循環・省資源」への取組みを強化して参ります。

一方で、3月11日に発生しました東日本大震災におきましても、大自然の猛威と電力不足が一般家庭から自治体、各企業のお客様に大きな影響を与え、当社としましても環境配慮に加え、省エネルギー製品でありますOfficeCoolなど、数多くの環境配慮製品を組織的に提供し貢献しなければいけないと改めて感じました。

「環境アニュアルレポート2011」ではそれらの活動をご紹介します、当社の目指す方向性を明らかにしております。ぜひ本レポートの内容をご高覧いただき、当社の環境経営について忌憚のないご意見・ご要望を賜れば幸いです。



環境経営担当役員
NECディスプレイソリューションズ株式会社
取締役 執行役員 **笠原 隆**

会社概要

NECディスプレイソリューションズ株式会社 略称:NECDS

事業内容 :映像表示装置および映像表示ソリューションの開発、製造、販売
 設立 :2000年1月18日
 従業員数 :約600名
 売上高 :1,047億円(2010年度 世界連結)

NEC湘南テクニカルセンター(略称:STC):開発拠点

所在地 :神奈川県足柄上郡大井町西大井686-1
 設立 :1994年8月
 敷地面積 :60,211m² (緑化率 :40.1%)
 延床面積 :42,600m² (建築面積:9,676m²)
 建屋構成 :工場棟 - 本棟 -
 動力棟 - 用力供給棟 -
 リサイクル棟
 危険物屋内貯蔵所

MS芝浦地区 :国内営業拠点

東京都港区芝浦四丁目13番23号 MS芝浦ビル10階

開発拠点であるSTCではNECファシリティーズ株式会社(設理管理及び敷地保全等を実施)をはじめとするグループ各社の協力の下、環境管理活動を推進しています。


ビジョン

ディスプレイ市場における世界の リーディングカンパニー

経営・事業推進のSpeed Up
 全部門で攻める



環境ISO登録証/環境ISOの変遷



ISO14001 マネジメントシステム登録証

登録証番号：JQA-E-90066E

登録事業者：
NECディスプレイソリューションズ株式会社
 本社
 東京都港区芝浦4-13-23
 NEC湘南テクニカルセンター
 神奈川県足柄上郡大井町西大井686-1

登録活動範囲：
 映像表示機器（プロジェクター）、同周辺機器の販売/モニター及び表示機器の関連装置の販売/パーソナルコンピュータ周辺機器の販売/マルチメディア情報機器及びその周辺機器の販売

映像表示機器（プロジェクター）、同周辺機器の設計/開発及び販売/モニター及び表示機器の関連装置の設計/開発及び販売/パーソナルコンピュータ周辺機器の設計/開発及び販売/マルチメディア情報機器及びその周辺機器の設計/開発及び販売

統合：JQA-EM1665、EM3476をJQA-E-90066Eに統合

主登録証番号：JQA-E-90066
 主登録事業者：
日本電気株式会社
 東京都港区芝五丁目7-1 NEC本社ビル


権記登録事業者は標記登録活動範囲において、当機構が下記規格の要求事項に適合していると認めた上記主登録事業者のマネジメントシステムに含まれていることを証します。

ISO 14001 :2004 / JIS Q 14001 :2004

登録日 : 1997年 10月 31日
 登録更新日 : 2009年 10月 31日
 改訂日 : 2010年 12月 3日
 有効期限 : 2012年 10月 30日

財団法人 日本品質保証機構
 理事長 藤本 修

東京 日本



環境ISOの変遷

- 1997年 NEC湘南テクニカルセンターとしてISO14001の第三者認証取得
- 2007年 旧NECビューテクノロジー(株)と旧NECディスプレイソリューションズ(株)が経営統合し、同年11月にNECディスプレイソリューションズ(株)としてISO14001認証更新
- 2009年 登録更新 (有効期限:2012年10月30日)



オープニング



部門確認

2010年度ISO審査風景

製品概要 (1 / 2) 【プロジェクター】

当社は、製品を通じての社会全体の環境負荷低減に寄与できるよう活動しています。製品の一部をご紹介しますが、詳しくは当社Webページをご覧ください。 <http://www.nec-display.com/jp/>

コモディティ

使いやすさやエコ機能を重視
HDMI端子も搭載したエントリーモデル



NP-300XJD
NP-260XJD NP-V260JD
NP-230XJD NP-V230JD

スタンダード

使いやすさと環境への配慮を追求した
スタンダードモデル



NP-350XJL
NP-300XJL NP-260XJL
NP-300WJL NP-260WJL

モバイル

USBメモリ接続や携帯電話との連携など
外出先で便利な機能を搭載した
モバイルモデル



NP64J NP63J
NP54J NP53J

短焦点

明るい場所でも見やすい高輝度を実現
機能も充実した短焦点モデル



NP-M350SXJL NP-M300WSJL

超短焦点

短い距離でも、歪みの少ない明るい大画面を実現。
設置場所を選ばない非球面ミラータイプの
超短焦点プロジェクター。



NP-U300XJD NP-U310WXJD

マルチメディア

無線/有線LANに標準対応
レンズシフトや1.7倍ズームなど
設置しやすい機能が豊富なモデル



NP-P420XJL NP-P350WJL

インストレーション

レンズシフト機能やオプションレンズに対応
した、シンプル設計モデル



NP2200J NP1200J

HDMIやDisplayPortなど豊富な入出力端子を
搭載、5種類のレンズやスタック設置に対応、
WUXGAも加わりさらに進化したインストレー
ションモデル



NP-PA600XJL NP-PA550WJL
NP-PA500UJL

2つのカラーホイールを標準添付。5種類の
オプションレンズに対応して様々な場所に設置
できる、ランプ2灯式の高輝度プロジェクター



NP4100J NP4100WJ

デジタルシネマ

幅広いスクリーンサイズに合わせた3機種のラインナップ
現行の全ての3D映像方式に対応



NC3200S Screen size ~32m
NC2000C Screen size ~20m
NC1200C Screen size ~12m



環境配慮型製品 (1 / 2) 【プロジェクター】

< 2010年度エコシンボルスター認定製品 >

使いやすさと環境への配慮を追求
基本性能がさらに充実した、新スタンダードモデル



ViewLight NP-M350XJL

3,500ルーメン XGAリアル対応 2.99kg

ViewLight NP-M300XJL

3,000ルーメン XGAリアル対応 2.9kg

ViewLight NP-M260XJL

2,600ルーメン XGAリアル対応 2.9kg

ViewLight NP-M300WJL

3,000ルーメン WXGAリアル対応 2.99kg

ViewLight NP-M260WJL

2,600ルーメン WXGAリアル対応 2.9kg

■ オープン価格の商品は希望小売価格を定めておりません。
価格は取扱販売店にお問い合わせください。



オープン価格

自動 信号選択	藍色補正	自動 台形歪 補正	上下方向 台形歪 補正	LAN 接続対応	パソコン レス	USB ディスプレイ	セキュリ ティ キロック
簡易 DIDOM	PJLink	HDMI 入力対応	DVI 入力対応	カーボン メーター	オートエ コ モード	日本語 表記	スピーカ

※市販の、DVI-HDMI変換ケーブルが必要です。

主な特長:

1. ランプ交換時間をさらに延長 (資源の有効活用)

ランプ交換時間は、ノーマル時5000時間、エコモード時6000時間と大幅に延長しました。

ViewLight NP-M300XJL/M260XJL/M260WJLの場合、ViewLight NP-M350XJL/M300WJLは、
ノーマル時4000時間、エコモード時5000時間。

2. 環境規格“TCO認証”を取得 (国際的に認められた環境性能)

TCO認証では、動作音のレベル制限、エコモードやスタンバイモードの装備、消費電力の制限、環境に有害な物質の含有禁止、リサイクルシステムの提供など、厳しく定められています。また、画質に関しても、コントラスト比、色の均一性、色域などで厳しい規定があります。

3. 待機電力削減とクイックオフ (無駄電力削減でCO2削減)

クイックオフにより、電源を切ると同時に冷却ファンが止まるので、すぐに片付けることが可能です。さらに投写中にスイッチ付き電源タップのスイッチやブレーカなどで電源を切ることができるダイレクトパワーオフも搭載しています。また、スタンバイ時の消費電力は0.2Wの省エネ設計。

4. オートエコモードを搭載して、省エネを強化

二酸化炭素排出削減量(カーボンメーター)表示機能 (お客様に電力削減の見える化を実施)

投写映像に合わせて輝度を自動調整する「オートエコモード」を搭載。これにより最大約23%消費電力を削減できます。また二酸化炭素の排出量をビジュアルで確認できる、カーボンメーターエコモードに設定することで削減される消費電力を、CO2削減量に換算して表示します。

環境配慮型製品 (2 / 2) 【モニター】

< 2010年度エコシンボルスター認定製品 >

エコ&次世代デザインの
Office Cool®シリーズに
広視野角液晶モデルが新登場

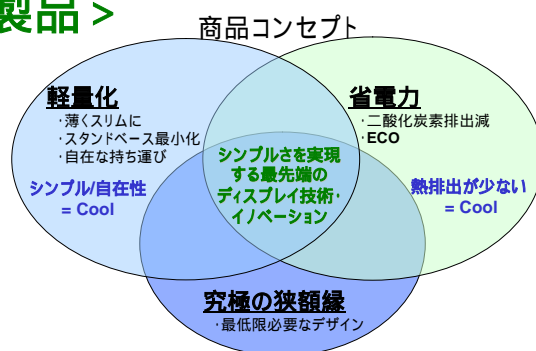
23型マルチシンク液晶ディスプレイ

白色LEDバックライトパネル搭載モデル

MultiSync® LCD-EX231Wp

MultiSync® LCD-EX231Wp-BK

●オープン価格 **NEW**



使用例: 4面マルチ画面

主な特長;

1. 白色LEDバックライトパネルにより消費電力低減と水銀フリーを実現

(水銀レス/ハロゲンフリーで環境対応)

白色LEDバックライト採用により省電力化、水銀レスを実現。使用による二酸化炭素排出の低減のみならず、廃棄時における地球環境負荷への低減を図っています。

2. 省電力を一步進める人感センサー搭載

(画像処理技術は当社のこだわり)

使用者が本機の前から離れると自動的にそれを感知して、パワーセーブモード、または画面の輝度を0%に設定します。使用者が席に戻れば自動的に復帰することで、特別に意識することなく、一步進んだ省エネ環境を提供します。

3. 見やすい適正な輝度に自動調節し、省エネも図るオートブライトネス機能

(省エネでCO₂削減)

ディスプレイ周辺の明るさや表示画面中の白領域を検出し、輝度を自動調節する、3モードのオートブライトネス機能を搭載。実用レベルの見やすい輝度を維持しながら無駄な電力消費を抑え、省エネルギーに貢献します。

4. 輝度レベルを下げて消費電力を抑える2段階のECO MODE

周囲が暗くなると自動的に節電状態に入る、オフモード

(お客様に電力削減の見える化を実施)

輝度設定を通常の使用で支障のないレベルまで下げ、消費電力を削減するECO MODEを搭載。ECO MODE 1(初期設定:約200cd/m²)、ECO MODE 2(約100cd/m²)の2段階設定が可能です。これにより、消費電力を大幅に削減することができます。周囲の明るさが設定値より暗くなるとパワーセーブモードに切り替わる、オフモードを搭載。退社時の消し忘れによる無駄な消費電力を削減できます。

5. 二酸化炭素排出削減量(カーボンメーター)表示機能

(お客様に電力削減の見える化を実施)

ECO MODEやパワーマネージメント機能動作によって削減されたと見なされる消費電力量を、CO₂の排出量に換算した値として積算表示できます。また地域に合わせた換算値の変更、および電気料金表示も可能です。

環境活動状況 (1 / 3) 【プロジェクター製品活動】

2010年度プロジェクター製品の環境活動では、目標を達成することが出来ました。
2011年度は製品使用時における更なるCO2削減と、環境トプランナー製品の開発に努めてまいります。

2010年度 活動実績

○:100%達成 ◐:80%以上達成 ×:未達成

指標	活動項目	目標(成果)	評価
地球温暖化防止	製品使用時のCO2排出量削減	消費電力量(性能ベース)を50%削減 (基準2005年度)	○
環境トプランナー製品	環境トプランナー製品の創出	トプランナー製品 (エコシンボルスター製品) を1件製品化	○
環境配慮型製品	新規開発品をエコシンボル対応とする	エコシンボル商品比率100%を維持継続する。	○
資源循環	バイオプラスチックの製品への適用推進	NEC研究所への委託研究を継続し、プロジェクターへの採用可否の検討実施	○

2011年度 活動目標

指標	活動項目	目標
地球温暖化防止	製品使用時のCO2排出量削減	消費電力量(性能ベース)を 62%削減 (基準2005年度)
環境トプランナー製品	環境トプランナー製品の創出	トプランナー製品 (エコシンボルスター製品) を2件製品化
環境配慮型製品	新規開発品をエコシンボル対応とする	エコシンボル商品比率100%を維持継続
資源循環	バイオプラスチックの製品への適用推進	NEC研究所への委託研究を継続し、プロジェクターへの採用可否の検討実施

環境活動状況 (2 / 3) 【モニター製品活動】

2010年度の環境活動では、計画した事項すべての項目で目標を達成することが出来ました。

2011年度は製品使用時における更なるCO2削減と、環境トプラナー製品の開発に努めてまいります。

2010年度 活動実績

○:100%達成 ◐:80%以上達成 ×:未達成

指標	活動項目	目標(成果)	評価
地球温暖化防止	製品使用時のCO2排出量削減	消費電力量(性能ベース)を60%削減 (基準2005年度)	○
環境トプラナー製品	環境トプラナー製品の創出	トプラナー製品(エコシンボルスター製品)を1件製品化する。	○
環境配慮型製品	新規開発品をエコシンボル対応とする	エコシンボル商品比率100%を維持継続する。	○
資源循環	バイオプラスチックの製品への適用推進	課題抽出、技術検討を行い、モニターへの採用可否の検討を実施	○

2011年度 活動目標

指標	活動項目	目標
地球温暖化防止	製品使用時のCO2排出量削減	消費電力量(性能ベース)を62%削減 (基準2005年度)
環境トプラナー製品	環境トプラナー製品の創出	トプラナー製品(エコシンボルスター製品)を2件製品化
環境配慮型製品	新規開発品をエコシンボル対応とする	エコシンボル商品比率100%を維持継続
資源循環	バイオプラスチックの製品への適用推進	課題抽出、技術検討を行い、モニターへの採用可否の検討を実施

環境活動状況 (3 / 3) 【事業所における活動】

2010年度の環境活動では、CO2排出量削減が100%達成にはとどきませんでした。事業活動のレベルを下げることなく、目標レベルの達成に取り組みますが、特に2011年度は電力削減を念頭におき省エネルギー施策を実施してまいります。

2010年度 活動実績

○:100%達成 ◐:80%以上達成 ×:未達成

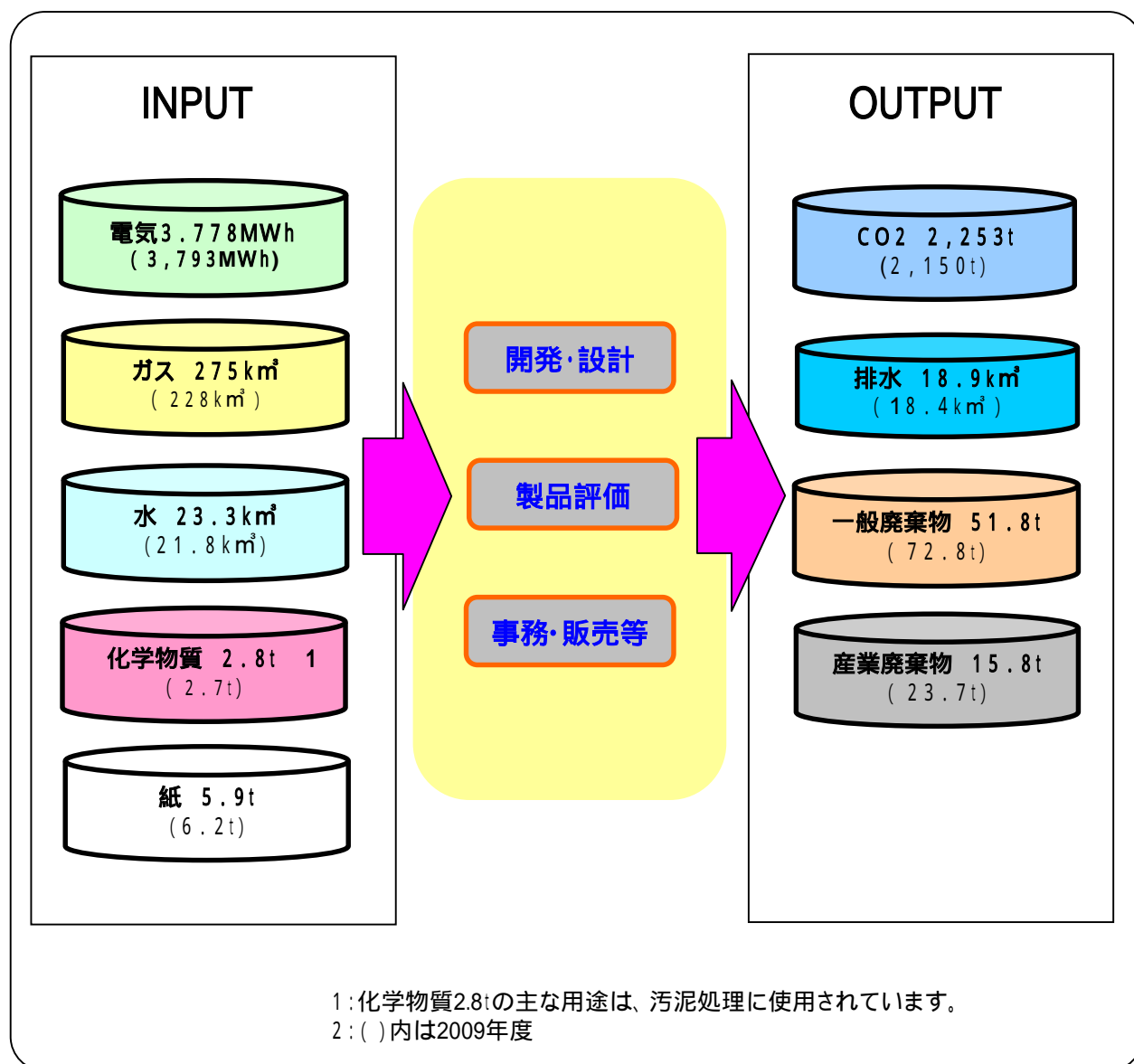
指標	活動項目	目標(成果)	評価
地球温暖化防止	エネルギー由来CO2排出量の削減	2150t-CO2以下にする。(実績2253t-CO2)	△
資源循環	廃棄物排出量(一般廃棄物+産業廃棄物)の削減	廃棄物排出量を27t以下とする。 (有価売却を除く)	○
エコソリューションの開発促進	エコ・アピールプログラム(お客様への環境提案の実施)の促進	エコ・アピールプログラム実施率100%	○
環境意識啓発	エコ・イクセレンス(環境高意識者層)の拡大	エコ・イクセレンス把握のための環境意識調査への参加率を100%とし、エコ・イクセレンスを100%以上とする。	○

2011年度 活動目標

指標	活動項目	目標
エネルギー使用量の抑制	エネルギー使用量を抑制する。	夏場の事業所電力使用量の前年比25%削減。 参考:目標達成の場合、省エネ法原油換算値(2010年度1070kL)も削減される。
資源循環	廃棄物排出量(一般廃棄物+産業廃棄物)の削減	有価売却分を含む廃棄物排出量を62t以下とする。
人材育成 コミュニケーション 生物多様性の推進	教育、情報発信、地域貢献活動等を通じて従業員の環境意識の向上を図る。	各期で予定している教育、情報発信、社会貢献活動の実施する。
法規制対応	世界各国で環境法令の強化が進む中、環境法令遵守システム/運用の継続的改善を図る(環境管理部門での管理強化)	法規制情報入手先整理 製品出荷国実績調査/まとめ 現状対応の見直し

環境負荷マスバランス(STC)

環境負荷のマスバランスは以下のとおりです。2010年度は事業活動が活発化した事により前年から微増になっていますが、今後も積極的にマスバランスの改善に取り組んでまいります。

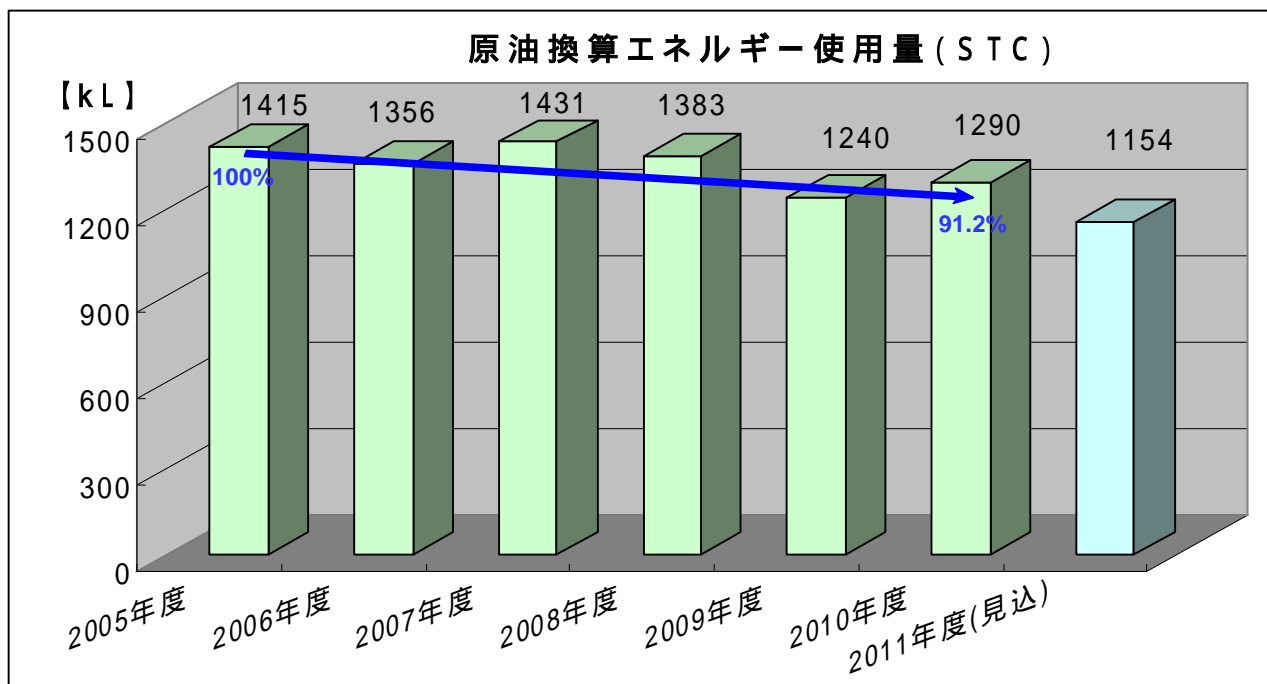


CO₂排出に関しては、「エネルギー使用量削減の取り組み」を参照願います。
一般廃棄物および産業廃棄物に関しては、「環境負荷低減活動(廃棄物削減)」を参照願います。

エネルギー使用量削減の取り組み(STC)

当社では、事業活動でのエネルギー使用量を削減するため、空調使用時間の短縮等、様々な活動を推進してまいりました。

2010年度は2009年度と比べ若干の増加となりました。これは事業活動の活発化による操業時間の増加によるものが主たる要因ですが、今後更なる低減を図ります。



当社はチャレンジ25キャンペーンに参加して、電力を中心に総エネルギー使用量削減に努めています。

ライトダウンキャンペーンでのSTC看板消灯



OA機器のエコ設定



COOL BIZ

チャレンジ25
環境が変わる
日本が変わる。
www.challenge25.go.jp

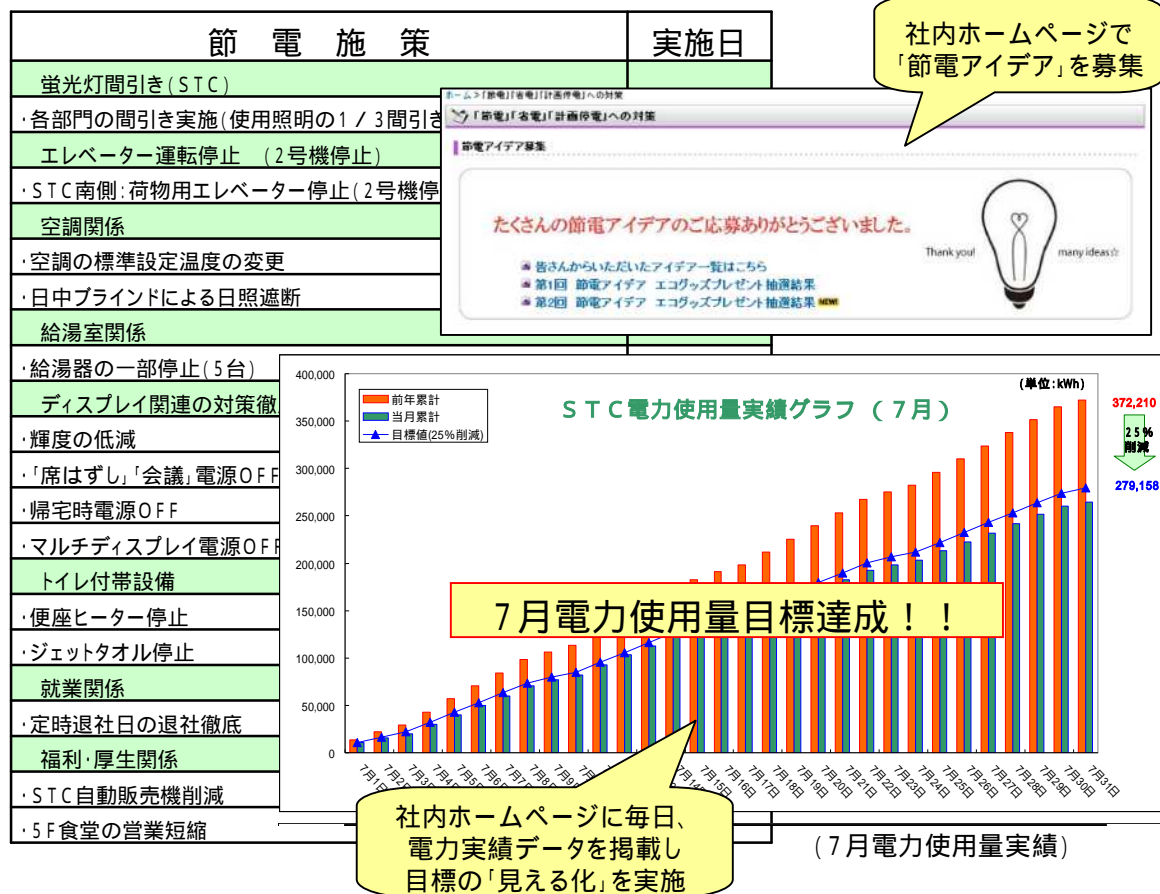
冷房 28 設定

年間を通じた
空調運転時間
の短縮を実施

地球温暖化防止国民運動
「チャレンジ25キャンペーン」
クールビズ実施中
期間 6月1日～9月30日

電力使用量削減への取り組み

2011年の夏季は、「電気事業法第27条による電気の使用制限」の大口需要家（契約電力500kW以上）に要求される15%削減より更に厳しい25%削減を目標と定め、5月から節電活動を行い各種節電施策を実施すると共に、社内ポスター掲示による節電呼びかけ運動および節電アイデアの募集を行い、従業員の意識向上と有効なアイデア採用による節電対策を図り、社員一丸となって目標達成に向け活動しております。



(天井灯消灯)



(節電ポスター掲示)

環境負荷低減活動(廃棄物削減)

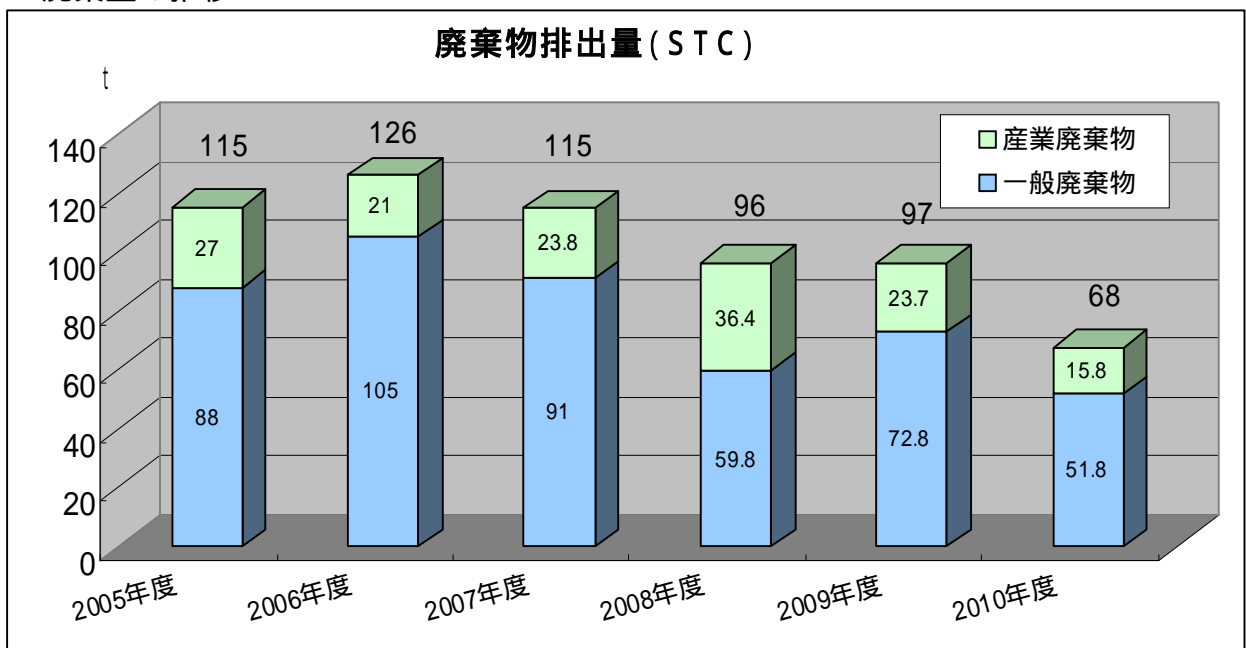
当社では事業所(特にSTC)から排出する、廃棄物の削減活動に取り組んでいます。過去6年間の廃棄物排出量(STC)は以下のとおりに推移していますが、今後も

1. 廃棄物排出全体量の削減
 2. 廃棄物の再資源化
- 両面からの取り組みを強化していきます

具体的には

廃棄物処理業者と協力し、構内から排出される廃棄物の種類と排出部門を詳細に分類し、実態把握に取り組むことにより削減施策に生かしています。

< 廃棄量の推移 >



【10年度廃棄物内訳】

[産業廃棄物]

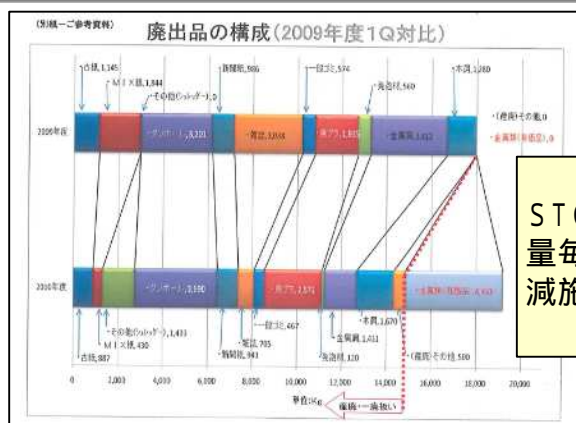
廃プラスチック : 8.9 t (サーマルリサイクル)
 木屑 : 6.8 t (マテリアルリサイクル)
 その他 : 0.1 t (マテリアルリサイクル)

10年度より有価売却による資源の有効利用により産業廃棄物の量は減少しています。

[一般廃棄物]

古紙・MIX紙 : 12.5 t (マテリアルリサイクル)
 ダンボール : 17.6 t (マテリアルリサイクル)
 汚泥 : 17.6 t (マテリアルリサイクル)
 一般ゴミ : 4.1 t (サーマルリサイクル)

環境負荷低減活動(廃棄物削減)



廃棄物の分析

STCから排出する廃棄物をタイプ別/重量毎に分析し、廃棄物処理業者とともに削減施策を検討しています

廃棄物の実態調査

一般ゴミ中の廃プラの量を計測するなど、種類の特特定と減量に向けての方策を探るため実態調査を行う

< 調査方法 >

- 一般ゴミに混入しているお菓子ゴミを分別するための専用ボックスを設置し、別管理
- 一ヶ月の排出物を保管し、計量、分類

< 結果 >

- お菓子等の包装が一般廃棄物の8.6%混入



廃棄物削減施策例

- ・軟質系プラの圧縮機の導入により、搬出回数が減り、輸送によるCO2排出を削減することが出来ました
- ・廃棄物の分別をさらに細分化し、プラスチックの一部を有価売却することが出来ました

ゴミの回収箱



プラスチック圧縮機



分別BOXに英語表記

STCでは、分別BOXに日本語表記とは別に、英語による表記を併記しています。



STCから排出する金属類/ダンボール等の廃棄物に対しては有価売却を積極的に進め、資源循環に寄与するとともに廃棄量の削減ができました

グリーン調達

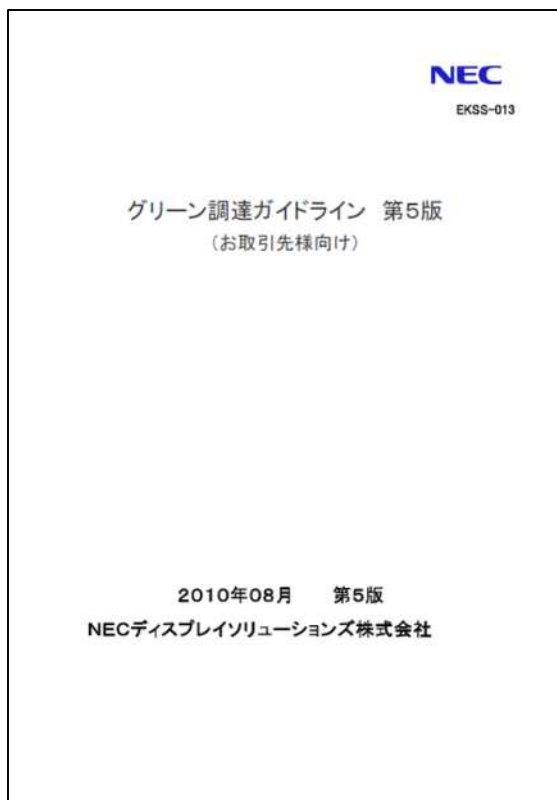
「循環型経済社会」の実現に向けて、環境に対する企業の役割と責任はますます重要になっています。当社も、環境への対応を経営の優先課題として位置づけ、環境経営を実践しています。

その中の重点取り組み課題の1つとして、「環境負荷を低減した製品の提供」を推進していますが、この実現には、製品を構成する部品や材料などの環境負荷を低減する取り組みが必要不可欠となります。

これを推進する施策として、NECグループのみならず、お得意先やお取引先とも一体となってすすめる「グリーン調達」を推進しています。

当社では、「環境負荷を低減した製品の提供」を実践していくために、お得意先やお取引先に対して「グリーン調達」をご理解いただき、企業の環境負荷の低減と保全活動をより広く提唱しています。

グリーン調達ガイドライン



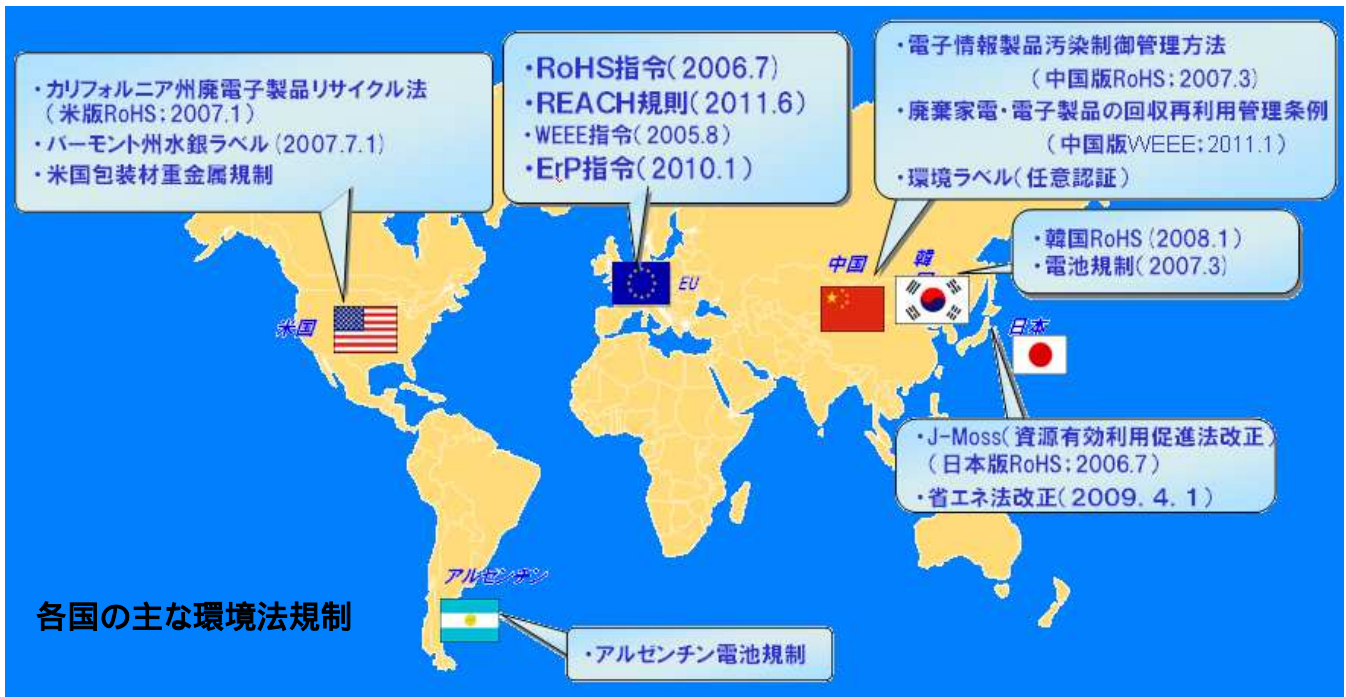
目次

1. はじめに
2. 適用範囲
3. 用語の説明
4. お取引先様に対して要求する必須条件
5. 調達品に対して要求する必須条件
6. グリーン調達品の定義
7. 環境格付けの評価内容
8. グリーン調達の運用について

掲載場所 : <http://www.nec-display.com/jp/environment.html>

環境法規制との対応と法令遵守

当社では、出荷する製品の大半を海外（80カ国以上）へ輸出しており、各国でますます強化される環境法規制への対応が不可欠です。そのため、製品の開発段階における法令対応の確認はもちろんのこと、資材調達 / 生産 / 輸送 / 使用 / 廃棄の各段階において高いレベルの対応を行っています。



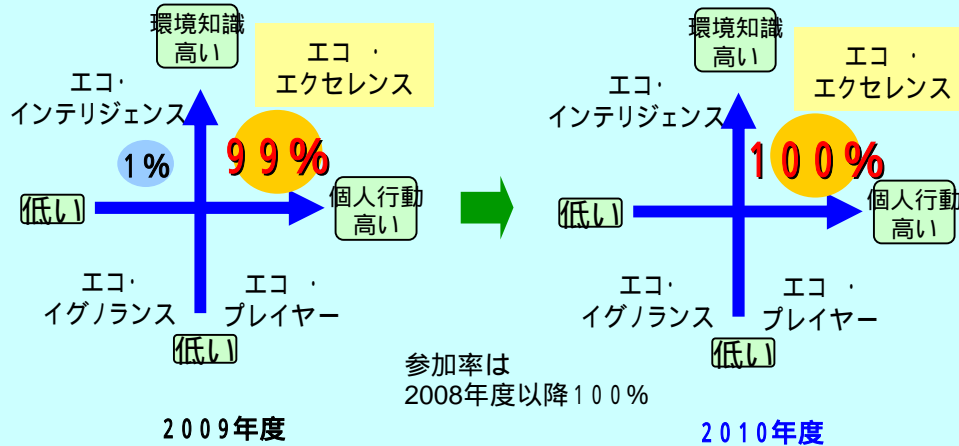
各製品ごとに国際環境規格等を取得しています
 日本（エコマーク、グリーン購入、エコシンボルスター）、
 中国省エネ認証、台湾グリーンマーク 等



教育訓練活動

2010年度は、計画していた教育訓練(入社時の基本教育等)を、すべて実施しました。今後も環境活動に対する従業員意識向上と啓発に取り組んでいきます。

NECグループでは、全従業員をエコ・エクセレンス¹にすることを目標に掲げて、毎年「環境意識調査」を実施しています。当社は2010年度全従業員がエコ・エクセレンスと判定されました。環境経営の充実には、従業員の環境意識向上が、もっとも重要な要素だと考えています。今後も引き続き環境意識向上を図ってまいります。



1: 環境経営を推進するための十分な環境知識を持ち合わせ、業務において環境に配慮した行動がとれる人

2011年の当社従業員意識調査の結果から

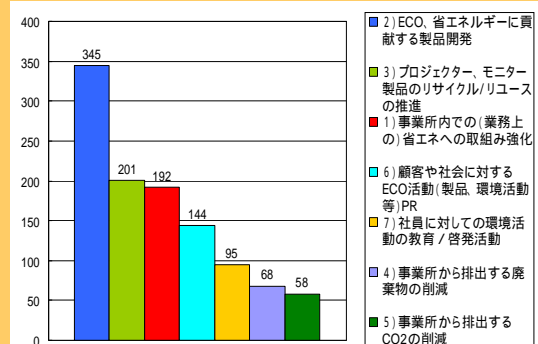
最新の意識調査の結果では、「強化すべき環境への取組みは何か」と質問したところ、過半数の従業員から「環境配慮型製品」に関連する回答がありました。製品開発段階から環境対応に対する意識が向上しています。

<<調査結果>>

- 1位: ECO、省エネルギーに貢献する製品開発
- 2位: 製品のリサイクル/リユースの推進

<<その他の従業員意見>>

- ・ECO・省エネ機能を搭載した商品を出しながら、社内利用率が低い。
- ・ECOに関する社外イベントへの積極的な参加。(市場動向の把握)
- ・製品梱包の発泡材撤廃。
- ・環境取組みを具体的な表現で明確に定義する必要あり。



今後も製品の環境対応を推進してまいります

地域貢献活動（1 / 2）【ケナフ栽培活動】

1998年から実施しているSTC近隣の上大井小学校と共同のケナフ活動も10年以上を経過しました。本活動は、上大井小学校の総合学習にも組み入れられており、ケナフという植物生育を通じて、環境管理の重要性を子供たちが学ぶ機会となっています。

2011年度も上大井小学校5年生(68名)と共に、STCでの種まきからケナフ学習会を経て、刈り取り(11月予定)、そして、紙すき(2月予定)を行います。



ケナフ種まき



ケナフ学習会
(ケナフをきっかけとして、環境問題の学習)



ケナフ刈り取り



紙すき



ケナフを使った製品
(ボールペン《外装》、炭、紙(入場証、卒業証書など) 等)

STCではケナフを栽培する上で、栽培地を固定化する等、敷地外へケナフが広がらないよう工夫をしています。神奈川大学名誉教授 釜野先生のご指導を受け、薬品を使わない紙すきを実施しています。

大井町から感謝状をいただきました

長年にわたるケナフによる上大井小学校への環境教育と、大井高校との合同による酒匂川クリーンキャンペーンが評価され2010年11月3日、大井町から感謝状を頂戴しました。



大井町表彰式



地域貢献活動 (2 / 2) 【クリーンキャンペーン】

当社は地域貢献の一環として、STC近辺のクリーンキャンペーン(自治体主催活動への参加、および当社主催の実施)を推進しています。今後も継続し地域に貢献してまいります。

2010年度の実施状況

- ・5月に大井町主催「酒匂川統一美化キャンペーン」に参加
(STC従業員31名参加)
- ・10月に近隣の大井高校との合同で、STC及び大井高校近辺の清掃活動を実施
(STC従業員65名、大井高校から150名参加)
- ・3月に大井高校との合同で、STC及び大井高校近辺の清掃活動を実施
(STC従業員74名、大井高校から50名参加)



3月に
回収したゴミ約40kg



10月に
回収したゴミ約50kg

NEC CSRコンベンションにて「社会貢献部門継続賞」を受賞しました

今年のNEC CSRコンベンションでは、13年に渡り、地元の大井高校と合同で行ってこられた本活動が評価され「社会貢献部門継続賞」を受賞しました。



【環境報告書ガイドライン対照表】(1/2)

今年度の環境アニュアルレポートと環境省の環境報告書ガイドライン(2007年度版)の各項目を対照表にまとめました。

1. 基本的項目 (BI, Basic Information)

項目	指標	該当ページ
BI-1	経営責任者の緒言	ご挨拶(P.4) / 環境方針(P.3)
BI-2	報告にあたっての基本的要件	
	BI-2-1. 報告の対象組織・期間・分野	報告対象範囲(P.2)
	BI-2-2. 報告対象範囲の環境負荷の捕捉状況	環境負荷マスバランス(STC)(P.14)
BI-3	事業の概況(経営指標を含む)	会社概要(P.5)
BI-4	環境報告の概要	
	BI-4-1. 主要な指標等の一覧	環境活動状況報告(P.11~P.13) 環境負荷マスバランス(STC)(P.14)
	BI-4-2. 事業活動における環境配慮の取組に関する目標、計画および実績等の総括	環境活動状況報告(P.11~P.13)
BI-5	事業活動のマテリアルバランス(インプット、内部循環、アウトプット)	環境負荷マスバランス(STC)(P.14)

2. 環境マネジメント等の環境経営に関する状況

(環境マネジメント指標: MPI, Management Performance Indicators)

項目	指標	該当ページ
MP-1	環境マネジメントの状況	
	MP-1-1. 事業活動における環境配慮の方針	環境方針(P.3)
	MP-1-2. 環境マネジメントシステムの状況	環境管理体制(P.3)
MP-2	環境に関する規制の遵守状況	環境法規制との対応と法令遵守(P.20)
MP-3	環境会計情報	-
MP-4	環境に配慮した投融資の状況	-
MP-5	サプライチェーンマネジメント等の状況	-
MP-6	グリーン購入・調達状況	グリーン調達(P.19)
MP-7	環境に配慮した新技術、DfE等の研究開発の状況	環境活動状況報告(P.11~P.13)
MP-8	環境に配慮した輸送に関する状況	-
MP-9	生物多様性の保全と生物資源の持続可能な利用の状況	地域貢献活動(P.22/P.23)
MP-10	環境コミュニケーションの状況	地域貢献活動(P.23)
MP-11	環境に関する社会貢献活動の状況	地域貢献活動(P.22/P.23)
MP-12	環境負荷低減に資する製品・サービスの状況	環境配慮型製品(P.9/P.10)

【環境報告書ガイドライン対照表】(2/2)

3.事業活動に伴う環境負荷およびその低減に向けた取り組みの状況 (オペレーション指標: OPI, Operational Performance Indecators)

項目	指標	該当ページ
インプット		
OP-1	総エネルギーの投入量およびその低減対策	環境負荷マスバランス(S T C)(P.14) エネルギー使用量削減の取り組み(S T C) (P.15)
OP-2	総物質投入量およびその低減対策	環境負荷マスバランス(S T C)(P.14)
OP-3	水資源投入量およびその低減対策	環境負荷マスバランス(S T C)(P.14)
OP-4	事業エリア内で循環的利用を行っている物質	-
アウトプット		
(製品)		
OP-5	総製品生産又は総商品販売量	-
(排出物・放出物)		
OP-6	温室効果ガスの排出量およびその低減対策	環境負荷マスバランス(S T C)(P.14) エネルギー使用量削減の取り組み(S T C) (P.15)
OP-7	大気汚染、生活環境に係る負荷量および その低減対策	-
OP-8	化学物質の排出量、移動量および その低減対策	環境負荷マスバランス(S T C)(P.14)
OP-9	廃棄物等総排出量、廃棄物最終処分量および その低減対策	環境負荷低減活動(廃棄物削減)(P.17)
OP-10	総排水量等およびその低減対策	環境負荷マスバランス(S T C)(P.14)

発行元

発行：2011年 8月

NECディスプレイソリューションズ株式会社
事業管理本部 環境推進部

所在地：〒258-8533

神奈川県足柄上郡大井町西大井686-1
NEC湘南テクニカルセンター

お問い合わせ先

TEL 03 - 5446 - 5300

E-mail webmaster@necds.jp.nec.com

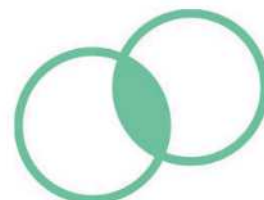
日本国内向サイト <http://www.nec-display.com/jp/>

グローバルサイト <http://www.nec-display.com/global/>

ご質問 / ご意見等をお寄せください...

ご質問 / ご意見等がございましたら、お手数ですが上記のお問い合わせ先まで電話又はEメールでお寄せください。

未来が変わる。日本が変わる。
チャレンジ
25 



IT、で、エコ